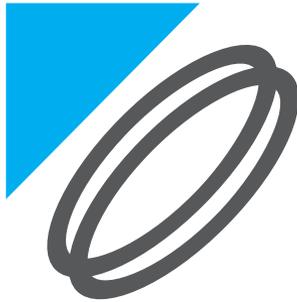


第24期 中間事業報告書

平成16年4月1日▶平成16年9月30日



不二サッシ株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社の第24期中間期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）が終了いたしましたので、営業の概況をご報告申し上げます。

営業の概況

当中間期におけるわが国経済は、好調な輸出や民間企業設備投資に加えて、雇用環境の改善等により個人消費が持ち直しをみせる形で、景気は緩やかながら回復軌道を辿ってまいりました。

アルミ建材業界におきましては、新設住宅着工戸数が微増ながら堅調な水準を維持しているなか、住宅用建材品の需要は減少に転じ、また、非木造建築物の着工増にも拘わらず、当社の主力商品であるビル用建材品の需要は低迷状態をなかなか脱出できない横ばい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、環境・防犯・防災に配慮した約40点の商品を紹介する「2004年商品展示会」を全国各地で開催し、新しい発想と技術を盛り込んだビル用建材商品「ジェイナス」・「フラットステージ」・「FNS-100シリーズ」、住宅用建材商品「エコアマド」・「エコシャッター」・「セフティルーバーWINDOW」、サッシ外商品「ウッドデッキ」・「防災倉庫」などの販売促進に努めるとともに、環境事業・材形外販・太陽光発電事業等非サッシ事業分野の拡大にも注力する一方、契約適正化の推進ならびに製造原価・運送費・人件費等のコストダウンに全社を挙げて取り組んでまいりました。

しかしながら、当中間期の業績はビル用建材品の需要低迷が大きく影響し、売上高は前年同期に比べ5.0%減の357億7千万円となりました。損益面におきましては、売上減やアルミ地金価格の高騰によるマイナスをコストダウンで補い前年度中間期に引き続き利益を確保したものの、経常利益は前年同期に比べ5億9千3百万円減の1億3千5百万円となり、投資有価証券売却益等特別利益5億8千6百万円ならびに投資損失引当金繰入額等特別損失4億2百万円を計上した結果、中間純利益は前年同期に比べ1千5百万円増の2億8千1百万円となりました。

部門別の概況は、以下のとおりであります。

【ビル建材事業部門】

ビル用建材品の市場におきましては、民間企業設備投資全体が好調を継続しているなか、非木造建築物の着工が増加しているにも拘わらず、工場等建築物のアルミサッシ装着率が低いことなどから、ビル用建材品の需要は低迷状態をなかなか脱出できない横ばい状況で推移いたしました。

このような市場環境のもと、当社は、シャープな外観と美しい木目のアルミ木材複合カーテンウォール「ジェイナス」、下枠のレール溝を解消したFNS-70シリーズ「フラットステージ」、超高層対応ハイグレードサッシ「FNS-100シリーズ」等の差別化商品による販売拡大を図る一方、手すり・面格子・折戸・ウッドデッキ・防災倉庫等サッシ外商品の販売体制を強化するなど、受注拡大に努めてまいりました。

しかしながら、需要低迷と受注競争激化の影響などから受注量ならびに受注価格の低下が進み、当事業部門の売上高は前年同期に比べ4.8%減の277億9千1百万円となりました。

【住宅建材事業部門】

住宅用建材品の市場におきましては、新設住宅着工戸数が分譲住宅の着工増を中心として前年度よりも幾分ペースを落としながらも堅調な水準を維持しているなか、住宅用建材品の需要は横ばいから徐々に減少傾向を強めながら推移いたしました。

このような市場環境のもと、当社は、雨戸の錠を締めたままで通風・採光・日射遮蔽・プライバシー保護が自由自在にできる「エコアマド」、住まいの居住性を向上させるマルチ機能「エコシャッター」、サッシの室内側に付く窓の安心・安全にお役立ち商品「セフティルーバーWINDOW」、排水溝のいらない「次世代型バリアフリー浴室戸」等のオリジナル商品ならびに新日軽株式会社からのOEM商品の販売促進を図る一方、ウインドウ・リフォーム部を新設し、

エコ関連商品の販売体制を強化するなど、販売拡大に努めてまいりました。

しかしながら、販売競争激化の影響などから、当事業部門の売上高は前年同期に比べ6.4%減の53億6千5百万円となりました。

【環境事業他部門】

都市ごみ焼却飛灰処理設備・ダイオキシン類低温加熱分解装置、リサイクル・粗大ごみ処理施設等のプラント類受注に加え、飛灰用重金属固定剤、排ガス用塩化水素除去剤等の薬剤類販売を行っている「環境事業」は、政府の廃棄物関係予算が大幅な減額となるなど厳しい市場環境のなか、新規参入炉メーカーに対する開発営業や民需および下水処理・産業廃棄物等関連市場の開拓に注力するなど、受注拡大に努めてまいりました。

また、手すり・面格子、簡易間仕切、エクステリア材等の建材関連市場向け形材を主体として販売を行っている「形材外販部門」は、アルミの特徴である美観・軽量・加工性等を生かして産業用電子機器部品のヒートシンク、テレビ用フレーム、高速道路用透光板等の新規用途先を開拓するなど、販売拡大に努めてまいりました。

しかしながら、形材外販部門の売上高は増加したものの、環境事業の売上高が受注の中心である官需低迷の影響を受けて減少したことなどから、当事業部門全体としての売上高は前年同期に比べ3.8%減の26億1千3百万円となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、実施を見送らせていただくことといたしました。株主の皆様のご期待にお応えできないことにつきまして、衷心よりお詫び申し上げます。

当期末半のわが国経済の見通しにつきましては、原油価格の上昇、海外景気の動向など懸念材料はあるものの、民需・外需主導の緩やかな景気回復が継続するものと期待されております。

アルミ建材業界におきましては、引き続き住宅用建材品の需要は低下傾向で推移し、また、ビル用建材品の需要は依然として低迷から脱せず回復にはしばらく時間がかかるものと予測され、ビル用建材品を主力事業とする当社としては厳しい経営環境が続くものと思われれます。

このような状況のなかで、当社は、「新中期経営計画（平成16年度～平成18年度）」に基づき、不二サッシグループ各社の結束をより強固なものとし、グループ全体の事業の最適化と効率化を目指した一体経営を推進するなかで、当社個別の更なる合理化・総コストの削減などを図る一方、引き続き顧客ニーズ・市場動向に合わせた新商品の開発による販売促進、手すり・ウッドデッキ・防災倉庫等サッシ外商品やビルリフォーム事業への取り組み強化、環境事業・形材外販・太陽光発電事業等非サッシ事業分野の拡大を図るなど、売上増強・収益向上に向けて懸命の努力を傾注してまいり所存であります。

なお、当社はグループ一体経営を実現する基盤づくりのために、九州不二サッシ株式会社との間で、当社を完全親会社、九州不二サッシ株式会社を完全子会社とする株式交換を平成16年10月1日に実施いたしました。

この株式交換により、同日付で当社の発行済株式総数が前期末に比べて4,171,380株増加し、また、資本金の増加はありませんが、資本準備金が2,319百万円増加いたしました。

さらに、同日付で当社の株式は東京証券取引所市場第二部に加えて、新たに福岡証券取引所にも上場いたしました。

これもひとえに株主の皆様のご支援のたまものと心より御礼申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

取締役社長

嵯峨明

中間貸借対照表

区 分	当中間会計期間末 (平成16年9月30日現在)		前中間会計期間末 (平成15年9月30日現在)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
【資産の部】						
流動資産						
現金及び預金	4,092		1,774		3,116	
受取手形	4,659		6,271		6,872	
売掛金	8,075		7,581		10,103	
たな卸資産	17,196		20,736		15,762	
その他	2,247		3,746		1,726	
貸倒引当金	△ 741		△ 1,388		△ 855	
流動資産合計	35,528	36.8	38,721	38.0	36,725	36.8
固定資産						
有形固定資産						
建物	9,054		9,733		9,379	
機械及び装置	3,347		3,919		3,586	
土地	31,131		31,131		31,131	
その他	1,411		1,452		1,349	
有形固定資産合計	44,944	46.5	46,236	45.4	45,446	45.5
無形固定資産	218	0.2	210	0.2	219	0.2
投資その他の資産						
投資有価証券	13,755		15,101		14,869	
その他	5,950		5,427		6,735	
投資損失引当金	△ 1,995		△ 1,435		△ 1,721	
貸倒引当金	△ 1,748		△ 2,423		△ 2,455	
投資その他の資産合計	15,961	16.5	16,669	16.4	17,428	17.5
固定資産合計	61,124	63.2	63,116	62.0	63,095	63.2
資産合計	96,652	100.0	101,838	100.0	99,821	100.0

(注)

	(当中間期)	(前中間期)	(前期)
1. 有形固定資産の減価償却累計額	51,098百万円	51,354百万円	50,560百万円
2. 担保に供している資産	50,454百万円	53,506百万円	52,137百万円

区 分	当中間会計期間末 (平成16年9月30日現在)			前中間会計期間末 (平成15年9月30日現在)			前事業年度の要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)	
【負債の部】									
流動負債									
支払手形	8,708			9,522			9,735		
買掛金	6,465			6,619			6,627		
短期借入金	51,429			46,366			48,249		
未払法人税等	87			52			100		
前受金	7,336			8,522			6,880		
賞与引当金	298			190			209		
その他	1,552			1,442			1,520		
流動負債合計		75,879	78.5		72,716	71.4		73,325	73.4
固定負債									
長期借入金	4,303			14,115			9,806		
再評価に係る繰延税金負債	5,352			5,352			5,352		
退職給付引当金	7,073			6,095			6,840		
役員退職慰労引当金	113			112			130		
その他	684			990			1,007		
固定負債合計		17,527	18.1		26,666	26.2		23,138	23.2
負債合計		93,406	96.6		99,382	97.6		96,463	96.6
【資本の部】									
資本金		8,678	9.0		8,678	8.5		8,678	8.7
資本剰余金									
資本準備金	—			8,725			8,725		
資本剰余金合計		—	—		8,725	8.6		8,725	8.8
利益剰余金									
利益準備金	—			417			417		
中間(当期)未処理損失	13,558			23,799			22,983		
利益剰余金合計		△13,558	△14.0		△23,381	△22.9		△22,566	△22.6
土地再評価差額金		7,883	8.1		7,883	7.7		7,883	7.9
その他有価証券評価差額金		244	0.3		550	0.5		637	0.6
自己株式		△1	△0.0		△0	△0.0		△1	△0.0
資本合計		3,245	3.4		2,455	2.4		3,358	3.4
負債資本合計		96,652	100.0		101,838	100.0		99,821	100.0

- (注)
- | | | | | | | |
|--------------------|--------|----------|--------|----------|-------|----------|
| 3. 保証債務 | (当中間期) | 1,389百万円 | (前中間期) | 2,386百万円 | (前 期) | 2,015百万円 |
| 4. 受取手形割引高 | | 4,970百万円 | | 5,782百万円 | | 6,051百万円 |
| 5. 受取手形裏書譲渡高 | | 963百万円 | | 618百万円 | | 1,124百万円 |
| 6. 1株当たりの中間(当期)純利益 | | 7円83銭 | | 7円39銭 | | 30円05銭 |
7. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

区 分	当中間会計期間 (自平成16年4月1日) (至平成16年9月30日)			前中間会計期間 (自平成15年4月1日) (至平成15年9月30日)			前事業年度の要約損益計算書 (自平成15年4月1日) (至平成16年3月31日)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)	
売 上 高		35,770	100.0		37,649	100.0		85,179	100.0
売 上 原 価		29,725	83.1		30,784	81.8		70,280	82.5
売 上 総 利 益		6,045	16.9		6,864	18.2		14,899	17.5
販売費及び一般管理費		5,316	14.9		5,454	14.5		11,051	13.0
営 業 利 益		729	2.0		1,410	3.7		3,847	4.5
営 業 外 収 益		327	0.9		367	1.0		782	0.9
営 業 外 費 用		921	2.5		1,049	2.8		2,034	2.4
経 常 利 益		135	0.4		728	1.9		2,596	3.0
特 別 利 益		586	1.6		482	1.3		490	0.6
特 別 損 失		402	1.1		898	2.4		1,906	2.2
税引前中間(当期) 純 利 益		319	0.9		313	0.8		1,180	1.4
法人税、住民税及び事業税	37			47			98		
法人税等調整額	—	37	0.1	—	47	0.1	—	98	0.1
中間(当期)純利益		281	0.8		265	0.7		1,081	1.3
前期繰越損失		13,840			24,065			24,065	
中間(当期)未処理損失		13,558			23,799			22,983	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況 (平成16年9月30日現在)

社名	不二サッシ株式会社 FUJISASH CO.,LTD.
本社	神奈川県川崎市中原区中丸子35番地4
創業	昭和5年7月7日
設立	昭和44年5月1日
資本金	8,678,541,500円
会社が発行する株式の総数	80,000,000株
発行済株式の総数	35,998,079株
株主数	13,692名
従業員数	1,641名

■主要な事業内容

サッシその他の建築材料の製造・販売・施工
 各種アルミニウム製品の製造・販売・施工
 廃棄物の処理、同設備の製造・販売・施工
 不動産の売買・賃貸

取締役および監査役、執行役員 (平成16年9月30日現在)

取締役および監査役

執行役員

代表取締役社長	嵯峨明	社長執行役員	嵯峨明	執行役員	古川直久
代表取締役	角谷勝彦	専務執行役員	角谷勝彦	執行役員	中重健一
取締役	田中彰	上席常務執行役員	田中彰	執行役員	茂木紳一
取締役	吉岡暉雄	上席常務執行役員	吉岡暉雄	執行役員	土屋英久
取締役	田中昌弘	常務執行役員	功刀忠夫	執行役員	高浪昭一
取締役	大橋幸夫	常務執行役員	田中昌弘	執行役員	海瀬秀美
取締役	吉本直史	常務執行役員	大橋幸夫	執行役員	竹田哲司
取締役	児嶋良造	常務執行役員	吉本直史	執行役員	宮城章吾
常勤監査役	岸本雅晴	執行役員	児嶋良造	執行役員	原田賢二郎
常勤監査役	御厨雅宏	執行役員	足立信彦	執行役員	柳沢孝司
監査役	野添晴士	執行役員	宮武憲二	執行役員	石堂金也
監査役	竹花秀紀				

(注) 監査役のうち、竹花秀紀は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

中間連結貸借対照表（ご参考）

区 分	当中間連結会計期間末 (平成16年9月30日現在)		前中間連結会計期間末 (平成15年9月30日現在)		前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
【資産の部】							
流動資産							
現金及び預金	8,379		5,920		7,732		
受取手形及び売掛金	23,287		23,265		28,111		
たな卸資産	22,897		27,333		21,925		
その他	2,211		2,222		1,988		
貸倒引当金	△ 622		△ 845		△ 730		
流動資産合計		56,152	44.4	57,896	43.9	59,026	44.9
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	13,944		14,897		14,352		
機械装置及び運搬具	7,017		7,879		7,357		
土地	39,162		39,243		39,163		
その他	1,881		1,947		1,823		
有形固定資産合計		62,006	49.0	63,967	48.5	62,696	47.8
無形固定資産		543	0.4	550	0.4	565	0.4
投資その他の資産							
投資有価証券	4,481		5,841		5,701		
その他	4,199		5,298		4,637		
貸倒引当金	△ 847		△ 1,677		△ 1,313		
投資その他の資産合計		7,833	6.2	9,462	7.2	9,026	6.9
固定資産合計		70,383	55.6	73,980	56.1	72,288	55.1
繰延資産		—	—	8	0.0	—	—
資産合計		126,535	100.0	131,885	100.0	131,315	100.0

区 分	当中間連結会計期間末 (平成16年9月30日現在)			前中間連結会計期間末 (平成15年9月30日現在)			前連結会計年度の要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)	
【負債の部】									
流動負債									
支払手形及び買掛金	20,300			20,143			22,236		
短期借入金	62,390			58,352			59,405		
未払法人税等	258			278			518		
前受金	7,853			9,262			7,727		
賞与引当金	604			461			499		
その他	3,180			2,950			2,888		
流動負債合計		94,588	74.8		91,449	69.3		93,274	71.0
固定負債									
社債	42			—			50		
長期借入金	6,516			16,548			12,163		
再評価に係る繰延税金負債	6,163			6,102			6,164		
退職給付引当金	11,652			10,470			11,379		
役員退職慰労引当金	233			237			291		
連結調整勘定	104			113			114		
その他	1,361			1,680			1,697		
固定負債合計		26,074	20.6		35,152	26.7		31,860	24.3
負債合計		120,663	95.4		126,601	96.0		125,134	95.3
【少数株主持分】									
少数株主持分		2,603	2.0		2,652	2.0		2,629	2.0
【資本の部】									
資本金		8,678	6.9		8,678	6.6		8,678	6.6
資本剰余金		—	—		8,725	6.6		8,725	6.7
利益剰余金		△14,077	△11.1		△23,868	△18.1		△22,933	△17.5
土地再評価差額金		9,223	7.3		9,289	7.0		9,225	7.0
その他有価証券 評価差額金		279	0.2		583	0.5		695	0.5
為替換算調整勘定		△833	△0.7		△776	△0.6		△839	△0.6
自己株式		△1	△0.0		△0	△0.0		△1	△0.0
資本合計		3,268	2.6		2,630	2.0		3,551	2.7
負債、少数株主持分及び資本合計		126,535	100.0		131,885	100.0		131,315	100.0

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書（ご参考）

区 分	当中間連結会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年9月30日)		前中間連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)		前連結会計年度の要約連結損益計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)				
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)			
売 上 高		56,215	100.0		56,638	100.0		125,460	100.0
売 上 原 価		46,657	83.0		45,995	81.2		102,997	82.1
売上総利益		9,558	17.0		10,642	18.8		22,462	17.9
販売費及び一般管理費		8,603	15.3		8,816	15.6		17,859	14.2
営業利益		954	1.7		1,826	3.2		4,603	3.7
営業外収益		182	0.3		238	0.4		543	0.4
営業外費用		998	1.8		1,116	1.9		2,228	1.8
経常利益		139	0.2		948	1.7		2,918	2.3
特別利益		586	1.1		216	0.4		498	0.4
特別損失		389	0.7		785	1.4		1,831	1.4
税金等調整前中間(当期) 純利益		335	0.6		379	0.7		1,584	1.3
法人税、住民税及び事業税	188			281			601		
法人税等調整額	△6	182	0.3	△30	250	0.5	△120	480	0.4
少数株主利益又は損失(△)		19	0.1		△45	△0.1		3	0.0
中間(当期)純利益		133	0.2		174	0.3		1,101	0.9

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業所

本 社	〒211-0012	神奈川県川崎市中原区中丸子35-4	(044)422-1111
東京本部	〒141-0032	東京都品川区大崎5-6-2	(03)5745-1204
千葉工場	〒290-0067	千葉県市原市八幡海岸通13	(0436)41-3131
大阪工場	〒569-0062	大阪府高槻市下田部町2-55-1	(072)661-6301
東北支店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町2-16-10	(022)222-4134
関東支店	〒330-0061	埼玉県さいたま市浦和区常盤9-20-3	(048)829-2751
東京支店	〒141-0032	東京都品川区大崎5-6-2	(03)5745-1250
横浜支店	〒220-8116	神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1-1	(045)210-9080
名古屋支店	〒450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅4-2-25	(052)582-7511
大阪支店	〒541-0047	大阪府大阪市中央区淡路町3-5-13	(06)4706-4134
中四国支店	〒733-0001	広島県広島市西区大芝2-7-32	(082)509-2234
九州支店	〒810-0041	福岡県福岡市中央区大名2-4-22	(092)741-6031
シンガポール支店	BLOCK3017 BEDOK NORTH STREET5, #04-01 GOURMET EAST KITCHEN, SINGAPORE		65-6848-6470

他、営業所36カ所



株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催
利益配当基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
その他の基準日	上記の他、必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (03) 5683-5111 (代表)
同 取 次 所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村証券株式会社 本店・全国各支店
1単元の株式数	100株
公告掲載新聞	東京都において発行する日本経済新聞
※	当社は決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を当社のホームページ (http://www.fujisash.co.jp/) に掲載しております。

不二サッシ株式会社

〒211-0012

神奈川県川崎市中原区中丸子35番地4

(044) 422-1111

ホームページアドレス <http://www.fujisash.co.jp/>